

1

解答解説のページへ

曲線 $C: y = e^x$ と直線 $l: y = ax + b$ ($a > 0$) が 2 点 $P(x_1, y_1)$ と $Q(x_2, y_2)$ で交わっている。ただし、 $x_1 < x_2$ とする。

- (1) $x_2 - x_1 = c$ とおくと、 y_1 と y_2 を a と c を用いて表せ。
- (2) P と Q の距離が 1 であるとする。曲線 C と x 軸および 2 直線 $x = x_1$, $x = x_2$ とで囲まれた図形を x 軸のまわりに 1 回転させて得られる回転体の体積を $V(a)$ とおくと、 $\lim_{a \rightarrow \infty} \frac{V(a)}{a}$ を求めよ。

2

解答解説のページへ

xy 平面上の点 (a, b) は、 a と b がともに有理数のときに有理点と呼ばれる。 xy 平面において、3 つの頂点がすべて有理点である正三角形は存在しないことを示せ。ただし、必要ならば $\sqrt{3}$ が無理数であることは証明なしで使ってよい。

3

解答解説のページへ

平面上に、点 O を中心とし点 $A_1, A_2, A_3, A_4, A_5, A_6$ を頂点とする正六角形がある。 O を通りその平面上にある直線 l を考え、各 A_k と l との距離をそれぞれ d_k とする。このとき

$$D = d_1^2 + d_2^2 + d_3^2 + d_4^2 + d_5^2 + d_6^2$$

は l によらず一定であることを示し、その値を求めよ。ただし、 $OA_k = r$ とする。

4

解答解説のページへ

xyz 空間内に 2 つの立体 K と L がある。どのような a に対しても、平面 $z = a$ による立体 K の切り口は 3 点 $(0, 0, a)$, $(1, 0, a)$, $(\frac{1}{2}, \frac{\sqrt{3}}{2}, a)$ を頂点とする正三角形である。また、どのような a に対しても、平面 $y = a$ による立体 L の切り口は 3 点 $(0, a, 0)$, $(0, a, \frac{2}{\sqrt{3}})$, $(1, a, \frac{1}{\sqrt{3}})$ を頂点とする正三角形である。

このとき、立体 K と L の共通部分の体積を求めよ。

5

解答解説のページへ

一辺の長さが 4 の正方形の紙の表を、図のように一辺の長さが 1 のマス目 16 個に区切る。その紙を 2 枚用意し、A と B の 2 人に渡す。A と B はそれぞれ渡された紙の 2 個のマス目を無作為に選んで塗りつぶす。塗りつぶしたあと、両方の紙を表を上にしてどのように重ね合わせても、塗りつぶされたマス目がどれも重ならない確率を求めよ。ただし、2 枚の紙を重ね合わせるときには、それぞれの紙を回転させてもよいが、紙の四隅は合わせることにする。

